



Incubation

インキュベーション



ご挨拶



阿部 博
Hiroshi Abe

有限責任 あずさ監査法人
常務執行理事
企業成長支援本部 インキュベーション部長
パートナー

KPMG ジャパン
プライベートエンタープライズセクター
スタートアップ統轄パートナー

米国のシリコンバレーを発端に米国の各都市、その他中国や英国を中心に世界では、スタートアップ企業を生み出すエコシステムが数多く形成され、多くのユニコーン企業が生まれ、イノベーションを通じて産業構造に変化をもたらしています。

日本においては、岸田首相が「新しい資本主義」の実現に向けて、2022年を「スタートアップ創出元年」と位置づけ、スタートアップ企業を創出するための「スタートアップ5か年計画」をまとめました。また、10兆円規模のファンド（基金）を創設し、その運用益で世界レベルの研究を担う有力大学を支援する計画も進められています。さらに東京大学は起業家教育を強化し、東大発スタートアップを700社に増やすという目標を掲げています。

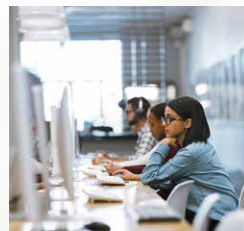
社会的価値を創造するイノベーションは、科学（Science）を含めた技術が商業化（Commercialization）と組み合わせることによって生み出されるものです。

このため、イノベーションは既存の事業や枠組みに囚われない人や活動から生じることが多く、この点で新規事業に挑戦しているスタートアップの果たす役割が大きくなります。また、大学などのアカデミアは、有望な新しい技術や知的財産を抱えており、アカデミアが有する知的財産を社会で実装していく大学発ベンチャー企業は、イノベーションを起こすための社会的な価値創造の源泉でもあります。

あずさ監査法人は、社会からの信頼を土台にし、スタートアップ企業、事業会社および大学などのアカデミアと密接な関係を構築することによって、社会に新たな付加価値を創出していく特色あるエコシステムを構築していくことを目指しています。このエコシステムを通じて、多くの有望な人材による起業支援や新しい技術の社会実装による社会価値創造活動が我が国で行われていくことを願っています。

大義

オープンイノベーションへの理解の深まりとともに、事業会社が有望な起業家を育成またはスタートアップ企業に投資する取組みが増えています。また、近年若い優秀な人材が起業に向かっていくという現実があり、この流れは今後の企業社会の構造に大きな変革をもたらすことが考えられます。スタートアップ企業の技術の革新や発展のために、当法人が有する社会からの信頼性を土台にし、経営面や管理面を支援することでスタートアップ企業が信頼を得て、結果として素晴らしい技術が社会価値として創造されることが期待されます。



この期待に応えるため、企業成長支援本部内に「インキュベーション部」を設置し、インキュベーション支援活動を行います。

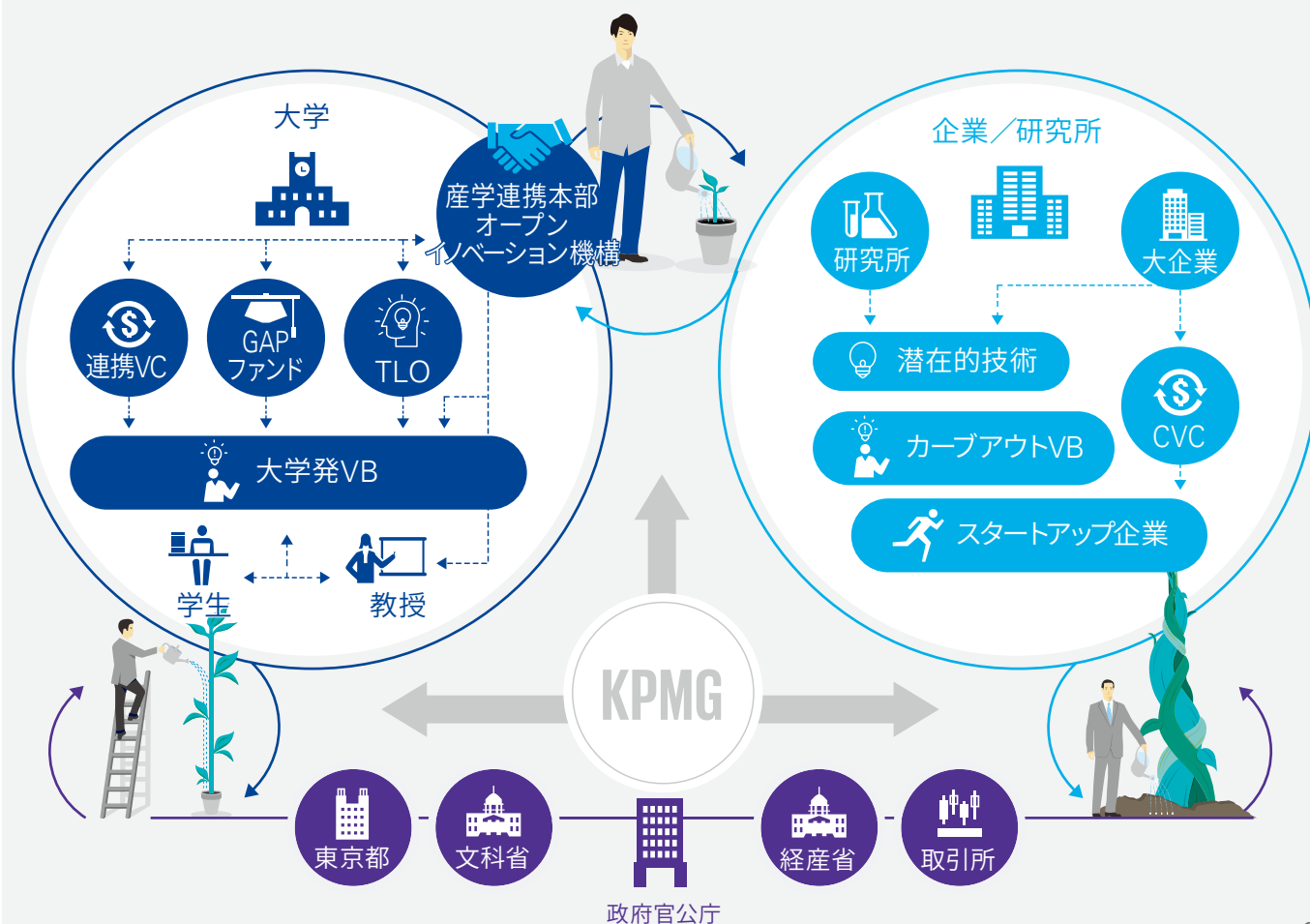
活動の骨子

インキュベーション部の活動は、大学発ベンチャーを中心に、社会価値が創造されと考えられる新しい革新的な技術を有する企業および起業家を発掘・育成・支援することを目的とします。

社会課題

大学などのアカデミア、事業会社およびスタートアップ企業で構成されるエコシステム創出に当たって、日本は多くの課題に直面しています。

産業競争力強化法による国立大学の法人化
大学における研究開発資金ニーズ
大学などのアカデミアが有する知的財産の社会実装化ニーズ
大学側の経営人材の不足
日本のアントレプレナー教育の欠如
プレシード段階のスタートアップ企業の資金ニーズと資金提供者のミスマッチ
事業会社とスタートアップ企業間の事業協業のミスマッチ



Solution

○ 産学連携組織や大学発スタートアップ企業の課題周知活動

有望な知財を有する大学と、大学発スタートアップ企業に焦点を当てたシンポジウムを開催、課題を周知するとともに、対話を通じて課題解決の一助を担っています。

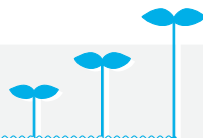
○ 起業化戦略支援

各大学においても学生や若手研究者が起業に向けて、もしくは起業後間もない段階でのサポートを必要としているため、商業化や組織化のためのメンター派遣を通じた支援を行っています。

○ 政府官公庁との連携

国立研究開発法人科学技術振興機構による社会還元加速プログラム(SCORE)や研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム(START)、経済産業省が推進するスタートアップ企業の育成支援プログラム「J-Startup」および特許庁によるスタートアップ企業への知財アクセラレーションプログラム(IPAS)など、官公庁のさまざまな支援活動と連携し、大学発スタートアップ企業の成長を支援します。

活動の紹介



各種シンポジウム

慶應義塾大学医学部発ベンチャー協議会との取り組み

○ Keio Visionary Café



○ 慶應医学部ベンチャーサミット



○ 京都大学イノベーションキャピタル株式会社との取り組み



○ 名古屋大学との取り組み



○ Innovation Field 2022



○ ECOSYSTEM INSIGHT Powered by KPMG × Venture Café Tokyo



メンター派遣や 勉強会の講師派遣

数多くの有望大学のメンター派遣や勉強会の講師派遣などを通じたスタートアップの起業育成を行っている。大学には課題ソリューションを提供し、新規スタートアップ企業の窓口となっている。

事業会社との対話

昨今、多くの事業会社が自社のイノベーションを起こすべく、スタートアップ企業との連携やCVCを起ち上げて出資を行っている。事業会社との継続的な対話やシンポジウムの開催を通じて、大企業の新規事業及びCVCの担当者と連携し、大企業とのネットワーク構築を推進し、社会的なニーズの把握や支援を継続している。

有限責任 あずさ監査法人
インキュベーション部
KPMG-contacts@jp.kpmg.com

kpmg.com/jp/socialmedia



本冊子で紹介するサービスは、公認会計士法、独立性規則及び利益相反等の観点から、提供できる企業や提供できる業務の範囲等に一定の制限がかかる場合があります。詳しくはあずさ監査法人までお問い合わせください。

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供できるよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2023 KPMG AZSA LLC, a limited liability audit corporation incorporated under the Japanese Certified Public Accountants Law and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved.
Printed in Japan. 23-5035

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.